

# TFT TABLE FOR TWO

これまで給食  
1億267万2,438食分  
のご寄付が集まりました！



ルワンダ バンダ村

## 栄養改善に新しいマインドセット

学校で提供される給食は子どもたちの大きな支えとなっていますが、貧困により家庭で十分な食事が摂れない生徒がいることが目下の課題です。そこで食に関わる知識指導にも力を入れています。

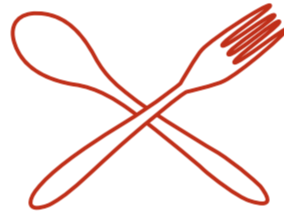
保護者にはバランスの良い食事や作物の育て方などを教えます。学校では、炭水化物、たんぱく質、野菜の食品の組み合わせ方などを学びます。肉や魚が手に入らなくても豆でタンパク質を摂るなど、地元で手に入る食材で食事を改善することは可能です。「栄養価の高い食事にはお金がかかる」というマインドセットを変えることが、栄養改善への第一歩です。

### あの子の テーブル



学校から離れた場所にある給食室で作られた給食は、蓋付きの容器に入れ、学校までポーターが運びます。教室では、先生と生徒が協力して配膳をするクラスが多いです。余った給食は先生が配って回ったり、おかわりをする子どもの姿があったり、日本にも通じる給食の風景が見られます。

ルワンダ  
バンダ村



日本  
大阪  
東京

### わたしの テーブル



パナソニックグループの一部社員食堂では「20円のTFT寄付皿」を配置しています。TFT寄付と書かれたお皿をトレーに追加して会計することで、TFTメニュー以外でも寄付ができます。「TFTメニュー提供日以外でも寄付できるようにしてほしい」という従業員の声を受け取り入れた仕組みです。

# 世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、  
あの子の一食になる。



給食室には、昼に近づくとつれて調理スタッフ、家畜の世話係、ポーターなどが集まりあちこちで会話が生まれて活気にあふれます。学校給食プログラムは雇用を生み出し現地経済に貢献するとともに、地元住民の交流にも一役買っています。

特集ページでは、より詳細な内容をご紹介します



TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。



三菱地所株式会社では、TFTメニューに旬の食材を使用したり、ソースを変えてバリエーションを増やしたり、様々な工夫をしています。なかでも各部のイベントとコラボしたメニューは社員に大人気。コラボメニューの期間中は普段より利用者が増加します。これまで長崎、宮崎、宮古島、ジビエフェアなどを開催しました。